

| | |
|-----------|----------------------------|
| 令和6年6月14日 | |
| 資料提供 | |
| 担当課 | 和歌山県立医科大学医学部 教養・医学教育大講座 |
| 担当者 | 廣田教授 |
| 電話番号 | 073-446-0181 |

和歌山県立医科大学医学部 教養・医学教育大講座 2024年 夏の公開講座

予備知識不要のやさしい内容です。

興味のあるテーマだけでも、気軽に受講していただけます。

- 日時：8月12日（月・振替休日） 13時00分～16時00分
- 会場：和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス
図書館棟3階 生涯研修センター研修室
- 内容：13:00～14:30 無限の彼方を考えてみると — 射影幾何学の世界 —
数学・統計学教室 たけだ よしふみ 武田 好史
ルネサンス初期に絵画の技法の一つとして、透視図法と呼ばれる遠近法の一つが普及し始め、その中で“消失点”なるものが導入されました。やがて19世紀になるとそれは数学の世界に“無限遠点”として取り入れられ、“射影幾何学”という名の幾何学の一分野が成立しました。
その特徴である「平行な二つの直線は無限の彼方で交わる」という思想を受け入れたとき、我々の目の前には魅力的な新しい幾何学の世界が広がります。
14:30～16:00 ナノスケールで炭素をあやつる
化学教室 おおまち はるか 大町 遼
フラーレン・カーボンナノチューブ・グラフェンに代表されるナノカーボンは、炭素原子をナノメートル単位の非常に小さなスケールでつなげた物質です。これらの物質には、ナノサイズだからこそ現れる不思議な性質が存在します。基礎科学としてノーベル賞の対象になるだけでなく、近年では実用化や産業応用が進んでいます。「ナノスケールで炭素原子をつなげて、形を作り上げ、性質をあやつる」という点に着目し、基礎から応用例までを簡単に紹介します。
- 対象：一般（高校生以上）
- 受講料：無料
- 申込：不要（当日直接会場にお越しください）
- 問合せ先：和歌山県立医科大学 医学部 教養・医学教育大講座
（メール）natsu2024@wakayama-med.ac.jp
- その他：
和歌山県立医科大学ホームページ「イベント情報」の「夏の公開講座」をご覧ください。
お車でお越しの方は、和歌山県立医科大学附属病院駐車場（有料）をご利用ください。
気象警報が発令されている場合、当日の講演は中止とさせていただきます。